

ふくしのまち福岡

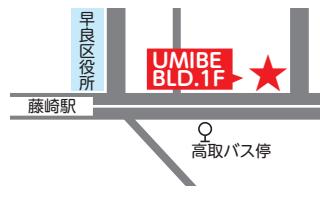
●●●社協だより●●●

2026年・冬号

NO.

138

早良区版



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会
早良区社協事務所(早良区社会福祉協議会)
福岡市早良区百道1-1-1 UMIBE BLD.1階
TEL: 092-832-7383 FAX: 092-832-7382
Eメール: sawaraku@fukuoka-shakyo.or.jp

福岡市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ここと



しかたシニアフェスタ2025開催! ～人と人とのつながりを大切に～

令和7年9月25日、ともてらす早良で「しかたシニアフェスタ2025」が開催されました。

このイベントは“校区内に多くの障害福祉サービス事業所があり、一緒に何かできないか?”という地域側からの声掛けで始まり、今年で3年目になります。当日は「しかたクルーネット(※)」



▲当日の様子



▲送迎の様子と用意したお土産

による「沖縄エイサー」「バンド演奏」「参加型体操」等のプログラムが実施されました。

また、四箇田校区にお住まいの75歳以上の方に対し、障がいのある方々が製作、生産した品物がお土産として渡されました。事業所による送迎支援と民生委員・児童委員による見守りも行なわれ、会場から離れたところにお住まいの方も参加することができました。

当日はスタッフを含めて100人を超えた大盛況のイベントとなり、校区社会福祉協議会の満島洋人会長は「今後も年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して活動していく」と今後についての意気込みを話されました。

(※) 「しかたクルーネット」

自治協議会、人権尊重推進協議会、校区社会福祉協議会、公民館などの地域団体と四箇田校区にある障がい者福祉サービス事業所で構成されているネットワークです。

障がいのある人ない人、分け隔てのないまちづくりを目指して令和5年に発足して以来、さまざまな活動に取り組んでいます。

「見て・知つて・ふれて・相談できる介護・福祉フェア」を開催 有田校区 ~介護・福祉を考えるきっかけづくりに~

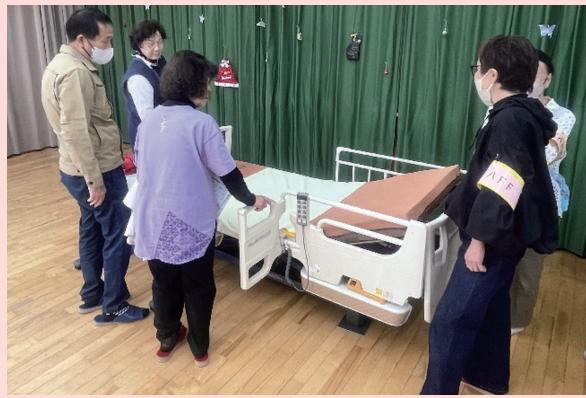
有田校区社協では、地域住民の介護や福祉への理解を深めるために、有田公民館で体験型の介護・福祉フェアを開催しました。

当日は、福祉事業所や企業の方々にご協力いただき、介護ベッドや車いすなど多様な福祉用具の展示・体験のほか、介護や福祉に関する相談受付、InBody(※)を使った健康測定や生活習慣病予防のアドバイスなど複数のブースを設けました。

初めての試みでしたが、参加者からは「その場で体験ができる、話で聞くより理解が深まった」「気軽に相談てきて安心した」といった声が寄せられました。

(※)InBody

体の水分量や体脂肪、栄養状態を分析することができる装置のことで、この測定により、健康維持のための適切な運動や食事のアドバイスを受けることができます。



▲介護用の電動ベッドの使い方も体験できました

入部校区

地域とともに取り組む福祉体験学習

入部校区では毎年、小学校4年生を対象とした「福祉体験学習」に入部校区社協が講師として参加し、地域ぐるみで子どもたちの学びを支援しています。

当日は、民生委員・児童委員にもボランティアとして協力していただき、乳児や高齢者のいる世帯の訪問、登下校時の交通見守りなど、子どもたちの身近なところで民生委員・児童委員が活躍していることを、校区社協の勝本良介会長が紹介しました。

続いて、勝本会長がパワーポイントを使い、地域の公共施設や高齢者施設で見られるユニバーサルデザインなど、身近にある“みんなが使いやすい工夫”についての講義を行ないました。その後、子どもたちは車いす体験と、ニュースポーツ体験として「ボッチャ」に挑戦しました。

参加した子どもたちからは、「学校の中にたくさん段差があることに気づいた」「ボッチャはだれもが楽しめるゲームだと思った」などの感想が寄せられ、思いやりの心や支え合う大切さを実感する学びの時間となりました。



▲ユニバーサルデザインについて講義する勝本会長

生活上によろず相談会

弁護士・行政書士・社会保険労務士が対応いたします。

相談無料

相談内容	相続・遺言・生前贈与、後見制度、年金・社会保険などの相談
相談できる方	早良区にお住まい、もしくは通勤・通学が早良区の方
相談方法	早良区社協で一旦受付け、弁護士等から折り返しご連絡します。
受付窓口	早良区社協 TEL 092-832-7383
相談時間・料金	1名につき30分まで。相談は無料。



この広報紙は共同募金配分金及び賛助会費を主な財源として作成しております。